

資金調達・運用戦略の基本 ＜地方公共団体金融機構と共催＞

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）では、「資金調達・運用戦略の基本＜地方公共団体金融機構と共催＞」と題した研修を下記のとおり開催します。

地方債の金利、借入れ、償還その他地方債に係る制度及び資金運用に関する講義、演習等により、資金調達に係る多様な選択肢のうちからの最適な選択及び資金運用についての専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を図ります。

この研修は、申込期限までに定期人事異動の関係で受講者が確定できない場合でもお申込みいただけます（<https://www.jamp.gr.jp>参照）。

多くの皆様の御参加をお待ちしております。

日程	令和2年7月8日(水)～7月10日(金) (3日間)
申込期限	令和2年5月11日(月)
対象	市区町村の資金調達・運用に携わる職員 市区町村において、特に希望する場合には、該当しない職員についても申込みの上、受講することができます。
定員	40名
経費	6,200円 食費を除く。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。
申込方法	当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込を希望する科目を選択し、「電子申込」で申し込んでください。（「電子申込」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を御記入の上、FAXにより送信してください。）この研修は、申込期限までに定期人事異動の関係で受講者が確定できない場合でもお申込みいただけます。
場所	市町村職員中央研修所 通称：市町村アカデミー

問合せ先

市町村職員中央研修所 研修部 〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田1-1
TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容については、都合により変更となることもあります。あらかじめ御了承ください。

7月8日 水

11:00 - 12:00
受付

12:30 - 13:00
開講式・オリエンテーション、研修のねらい

13:00 - 14:30 講義
地方債の金利総論、実践スプレッド分析①
地方公共団体金融機構職員

地方公共団体の借入について、金利に関する考え方を理論的に学びます。また、金融機関の資金調達コストが指標金利に概ね連動することを学んだ上で、スプレッドを推計する手法を学びます。

14:40 - 17:10 討議
グループ別討議①
ファシリテーター:地方公共団体金融機構職員

事前アンケートにより各団体での問題点など課題を把握した上で、参加者間での課題の共有化及び課題の解決に向けて、グループ別に意見交換、討議を行います。

7月9日 木

9:00 - 9:50 演習
実践スプレッド分析②
地方公共団体金融機構職員

1日目の「実践スプレッド分析①」で学んだ手法を用いて、ケーススタディを交えて実践します。

10:00 - 12:00 講義
地方債の借入交渉
地方公共団体金融機構職員

地方公共団体が金融機関から地方債として資金を借り入れる際、借入額、期間、金利等についてどのように交渉を進めるか、動画素材を用いながらケース別に学びます。

13:00 - 15:30 講義
資金運用総論
地方公共団体金融機構職員

歳計現金・基金の運用に係る制度や手法について、法令を踏まえた基礎的事項を学びます。

15:40 - 17:10 事例紹介
資金調達・運用に係る取り組み
地方公共団体職員

地方公共団体の資金調達・運用について、先進的な取り組みを行っている事例をご紹介します。

7月10日 金

9:00 - 10:30 講義
銀行を理解しよう
地方公共団体金融機構職員

銀行の経営内容を理解するためのポイントについて学びます。

10:40 - 12:00 討議
グループ別討議②
ファシリテーター:地方公共団体金融機構職員

研修を通じて得た基礎知識や他都市の事例を踏まえて、自らの団体の課題解決に向けて、どのような取り組みを行うべきか、グループ別に意見交換、討議を行います。

13:00 - 14:10 講義
財政分析と地方債管理、研修のふりかえり
地方公共団体金融機構職員

地方公共団体の財政分析及び地方債管理のポイントについて学ぶとともに、研修内容のふりかえりを行います。

14:10 - 修了式